

# 2019年度 インターンシップ・プラス報告書

実施期間：2019年8月26日（月）～8月30日（金）

青森県 県土整備部

# 目次

1. インターンシップの目的～業務の本質とは？～ …… 1
2. 県土整備部の組織図 …… 2
3. 県土整備部の業務内容 …… 3
4. 2019年度 インターンシップ・プラスについて
  - (1) インターンシップ実施概要 …… 4
  - (2) カリキュラム体系 (①、②) …… 5～6
  - (3) 実施状況の紹介 (①、②) …… 7～8
  - (4) アンケート結果について …… 9
5. 総合土木職に関する年間スケジュール …… 10
6. 青森県土木系技術職員（大卒程度）の応募・受験状況 …… 11
7. 関連サイト・問い合わせ先 …… 12
8. 県土整備部キャリアNAVIの紹介 …… 13
9. 終わりに

# 1. インターンシップの目的～業務の本質とは？～

## 社会資本整備（Infrastructure）とは・・・

「県土整備部の業務内容は？」と尋ねられれば、一般的には「道路の新設・改良・管理保全、河川・空港港湾の整備維持管理、砂防、地すべり防止、都市計画、土地利用対策のほか、工業用水道（公営企業）に関する業務」とはなりませんが、残念ながら、これだけでは業務の本質が伝わったとは言えないと考えています。

我々技術系公務員を含め、社会資本整備を担う者は「そこに存在して当たり前なもの」を扱っているとも言えるのではないのでしょうか。毎日通勤、通学で使っている道路が明日も変わらずに通行できること、国民（県民）の日常生活に直結する国内外の物流ネットワークが明日も変わらずに正常に機能していること、水道・電気などのライフラインが明日も変わらずに使えることなど、我々の生活は実に多くの「仮説」の上に成り立っていることが分かるかと思います。こうした「仮説」が崩れた瞬間に我々の日常生活はたちまち大きな混乱に至ります。

我々も含めて社会資本整備を担う者はこうした数え切れない「仮説」を「現実のものにする」、「当たり前のものにする」ことを365日繰り返しているとも言えます。

これは我々の業務本質の一面にすぎませんが、インターンシップでは、こうした「業務の本質」を伝えることに主眼を置き、社会資本整備を担うことのやりがいや意義等を学生の皆さんに知って頂くことや、「技術系公務員」として働くことを正確にイメージして頂くことによるキャリア教育支援を目指しています。

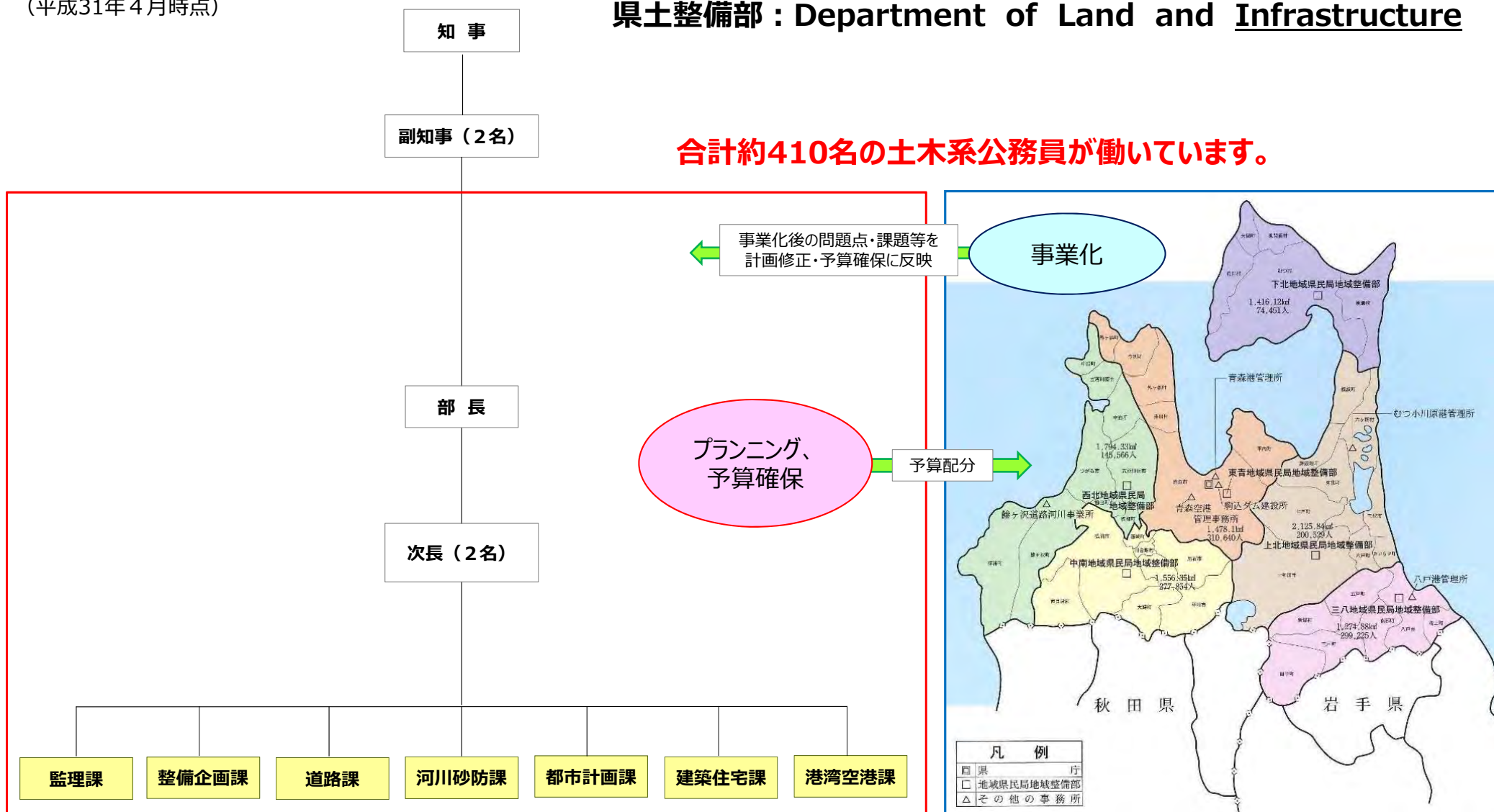
青森県 県土整備部

# 2. 県土整備部の組織図

(平成31年4月時点)

## 県土整備部 : Department of Land and Infrastructure

合計約410名の土木系公務員が働いています。



**県土整備部 (7課、33グループ)**

約130人の土木系公務員  
(事務系公務員: 約80名)

**出先機関: 地域県民局 地域整備部 (6)  
+ 青森空港管理事務所**

約280人の土木系公務員  
(事務系公務員: 約120名)

# 3. 県土整備部の業務内容

(平成31年4月時点)

## 【本 庁】・・・計7課 (33グループ)

監理課 (4グループ) ...【県土整備部の総括】部内の人事・組織、予算調整、建設産業振興に関する事など

整備企画課 (3グループ) ...工事、設計基準等の技術的事項の指導・事務改善・連絡調整、公共事業の進捗管理など

道路課 (6グループ) ...県管理道路 (国道、県道、地域高規格道路) の新設・改築・管理 (冬期含む)、交通安全事業、災害防除事業、除雪事業、橋梁アセットマネジメント、市町村道事業の指導など

河川砂防課 (5グループ) ...河川・海岸・ダム of 整備・管理、土砂災害・地すべり・急傾斜地の災害防止対策、災害復旧対応など

港湾空港課 (5グループ) ...港湾の改修・維持管理・利用促進、クルーズ船誘致、青森空港に関する事など

都市計画課 (5グループ) ...都市計画 (土地利用、都市施設、市街地開発)、景観形成、街路事業、公園・緑地保全、下水道 (公共、流域) など

建築住宅課 (5グループ) ...県営住宅の建設及び管理、県有建築物の営繕工事、建築基準、建築物の耐震改修促進など

## 【出先機関】・・・計7機関

地域整備部 (県内6つ) ...所管する管内において、工事の発注から施工管理、品質管理及び工事完成後の維持管理を通じて、道路や港をはじめとする交通基盤の整備、河川やダム整備による防災対策の向上、都市部の良好な景観の形成など

青森空港管理事務所...青森空港の基本施設 (滑走路・灯火など) や道路、有料駐車場などの維持管理・補修。また、航空機が安全に運航できるように制限区域の保安や監視、除雪、路面のチェックなど

# 4. 2019年度インターンシップ・プラスについて

## (1) インターンシップ実施概要

日時：2019年8月26日（月）～8月30日（金）の5日間  
 場所：青森県庁 西棟 8階中会議室（現場見学は別途）  
 参加条件：土木系公務員を希望している大学生（学年及び学部・学科の種別は全て不問）

－2019年度の応募要領－

**2019年度 青森県 県土整備部  
インターンシップ・プラス**

県土整備部では、公共事業の仕組みや土木系公務員の業務内容や役割及び職場環境等について幅広く知ってもらうとともに、職業意識向上の機会の提供やキャリア教育の一環として、2019年度インターンシップ研修生を募集します。

◆インターンシップ・プラスとは？◆

これまでのインターンシップ実績を活かした独自のカリキュラムにより、他では絶対に学ぶことができない「3つ」の本質（プラス）を提供いたします！

1. 土木系公務員の「本質」 2. 社会資本整備の「本質」  
3. 採用試験の「本質」

その他

- 若手職員（OB・OG）との意見交換会、理工系女子トーク
- 実務プロセス演習
- 現場見学会など

■インターンシップ実施期間

2019年8月26日（月）～8月30日（金） ※実働5日間

■受入人数

40名程度（※）定員に達した場合、〆切前に受付を終了させていただく場合があります。


■対象

- 土木系公務員に関心のある県内外の学生及び一般の方
- 学部・学科及び学年などは全て不問！

■申込み方法（〆切）■

インターンシップを希望される方は、所定の〆切日までに学内担当者を通じてお申し込みください。詳しくは、別紙「2019申込手続きの流れ」をご参照ください。

【お問い合わせ・申込先】  
 〒030-8570 青森県青森市長島1-1-1 青森県 県土整備部 整備企画課  
 TEL：017-734-9644（直通）  
 FAX：017-734-8184 e-mail：seibikikaku@pref.aomori.lg.jp  
 URL：http://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/kendo/seibikikaku/aokendo-internship.html



**カリキュラム内容**

- 1日目：ガイダンス+基礎カリキュラム
- 2日目：現場見学
- 3日目：基礎カリキュラム、庁内見学、若手職員（OB・OG）との意見交換会、理工系女子トーク
- 4日目：実務プロセス演習
- 5日目：取りまとめ発表

■基礎カリキュラム：  
公共事業の概要・仕組み、土木系公務員の職場環境や役割、土木系公務員と民間技術者の違い、青森県が進める注目事業（橋梁アセットマネジメント、ロジスティクス戦略、新技術、防災対策など）の解説

※学業と実務とのマッチングを支援します。また、県土整備部の注目事業については担当者が直接解説しますので、最新情報や社会における役割、今後の発展性等が見えてきます。

■庁内見学：  
県土整備部の執務室、災害対策本部室など県庁舎内を見学します。

■現場見学：  
県内の主要現場（道路事業、河川事業、都市計画事業、港湾・空港事業など）を見学します。貸切バスでの日帰り行程を予定しています。

■若手職員（OB・OG）との意見交換会：  
学校別ブースを設けて意見交換会を実施します。若手職員（OB・OG等）が研修生の皆さんの質問・疑問に丁寧にお答えします。注）OB・OGが在籍しない場合でも若手職員が対応いたします。

■理工系女子トーク：  
女性技術職員の職場環境や業務内容等について十分な情報が得られるよう、女性研修生の皆さんには若手女性技術職員との意見交換の場を設定いたします。

■実務プロセス演習：  
実務を想定した課題設定により、課題認識、評価・分析、アイデア発想等を含む実務プロセス（ロジカルシンキング、プレゼンテーションスキルなど）を体験できます。

注1）初日は午前9時開始、最終日は正午頃の終了を予定しています。  
 注2）研修時間（初日、最終日以外）は9時0分～17時15分までを予定しています。  
 注3）全日程、青森県庁内（青森市）で行います。  
 注4）緊急の業務対応等によりカリキュラム内容が一部変更となる場合があります。  
 注5）確定版カリキュラムは7月中旬頃の送付を予定しています。

**受入条件など**

- (1) 研修生には、朝服・旅費・宿泊費、その他の費用は支給されません。
- (2) 研修生には、受入確定後に履歴書を提出していただきます。
- (3) 研修中の事故に備え、各自、傷害保険・損害保険等に加入してください。
- (4) 研修期間中、県の責にふらぬい事故・災害に対しては県は一切の責任を負いません。

**その他**

- (1) 申込み方法については別紙「2019年度申込手続きの流れ」をご確認ください。
- (2) 研修生には研修期間中にアンケートへのご協力をお願いいたします。
- (3) 過去の実施状況など、県土整備部インターンシップに関する情報は、「県土整備部キャリアNAVI」をご参照ください（表記記載：URL及びQRコード）。

2019年度は、弘前大学、岩手大学、秋田大学、山形大学、日本大学、東北工業大学、信州大学、東京農業大学、立正大学、琉球大学、八戸工業高等専門学校、計11校から24名の学生さんに参加いただきました。

# 4. 2019年度インターンシップ・プラスについて

## (2) カリキュラム体系①

### 5日間 全15カリキュラム

スクール形式  
(10カリキュラム)

庁内見学

実務演習  
(ロジカルシンキング)

現場見学  
(1日)

OB・OGとの  
意見交換会

研修生による  
意見発表



延べ40名のスタッフが  
皆さんの**キャリアイメージ (キャリアマッチング)** をサポートしています！

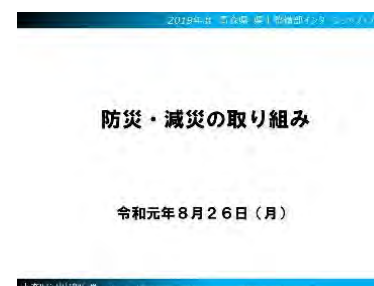
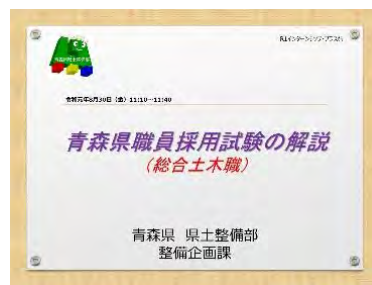
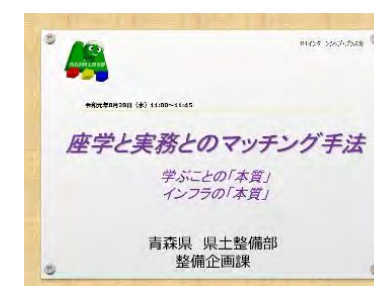
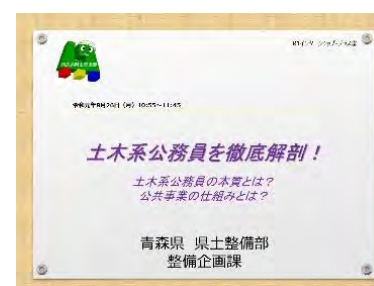
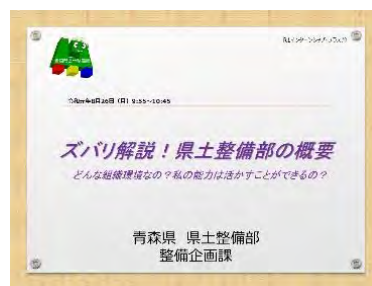
# 4. 2019年度インターンシップ・プラスについて

## (2) カリキュラム体系②

2019年度は全15カリキュラムにて実施しました。

NO	分類	カリキュラム内容
1	キャリアマッチング	ズバリ解説！県土整備部の概要
2		土木系公務員を徹底解剖！
3		座学と実務とのマッチング手法
4		職員採用試験（総合土木職）の解説
5	建設業	i-Constructionと働き方改革
6	道路	奥入瀬渓流の『環境保全』と『生業』の両立を目指した取組
7		維持更新時代への対応 ～橋梁アセットマネジメント～
8	河川	防災・減災の取り組み
9	都市計画	人口減少下での都市づくり
10	港湾・空港 (物流)	Local to Local、Local to Worldの実現をめざして ～青森県ロジスティクス戦略2ndステージの取組から～
11	実務演習	ロジカルシンキング実務演習、グループ発表など
12	見学	県庁舎見学 (県議会議場、県土整備部執務室、災害対策本部室、秘書課フロア)
13		現場見学 (青森空港施設→常海橋銀線→駒込ダム建設予定地→東青地域整備部(執務室、横内川多目的遊水地)→青森港浜町緑地)
14	コミュニケーション	O・B・O Gとの意見交換会（出身大学別）、 理工系女子トーク
15		研修生による意見・感想発表
その他		仮入庁式及びガイダンス
		終了式

ー使用テキストのイメージ



※「ロジカル・シンキング」とは、情報を決められた枠組みにしたがって整理・分析するさまざまなスキルの集まりを指し、これらを使うことによって、複雑なものごとの因果関係や機能を明快に把握したり、問題に対する有効な解決策を導き出したりすることが可能になります。



# 4. 2019年度インターンシップ・プラスについて

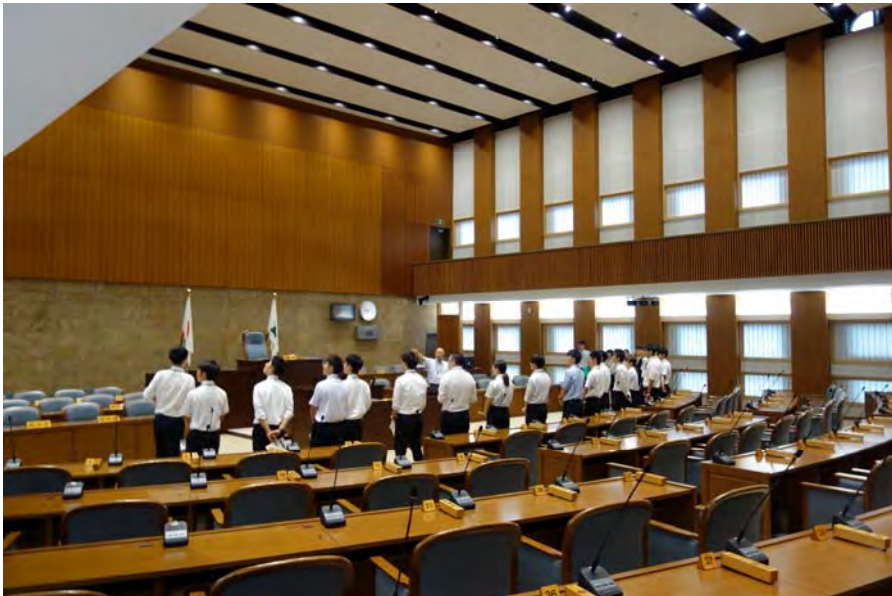
## (3) 実施状況の紹介①



－スクール形式によるカリキュラム－



－グループ形式によるカリキュラム－



－県議会議場見学－



－知事との意見交換会－

# 4. 2019年度インターンシップ・プラスについて

## (3) 実施状況の紹介②



－現場見学（県道\_常海橋銀線）－



－現場見学（青森空港施設）－



－OB・OGとの意見交換会（全景）－

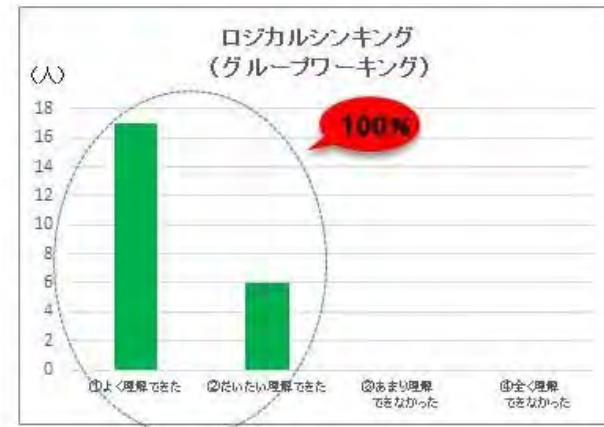
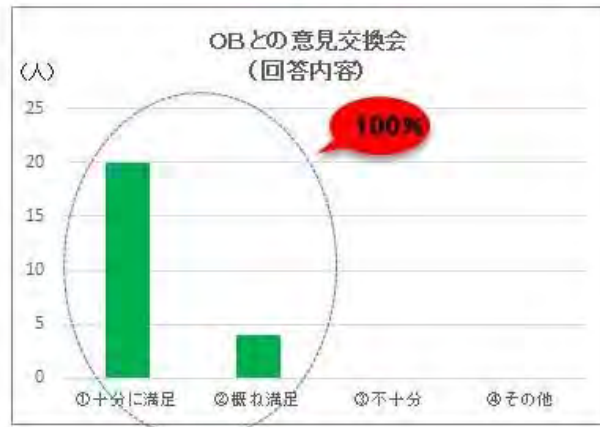
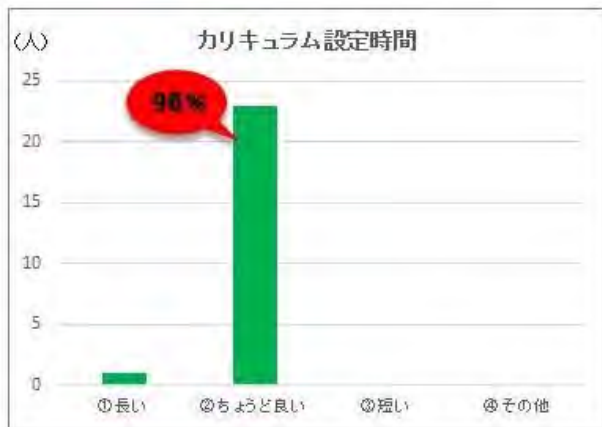
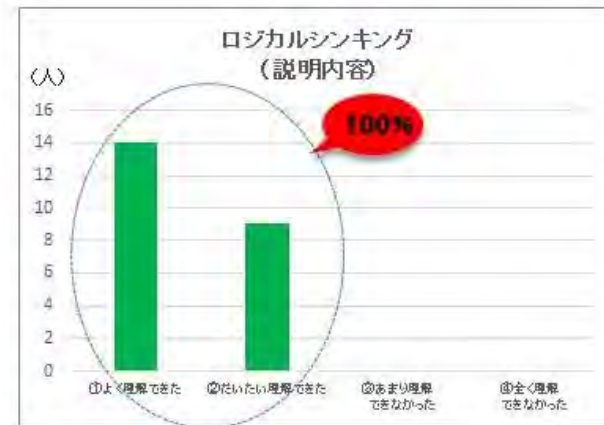
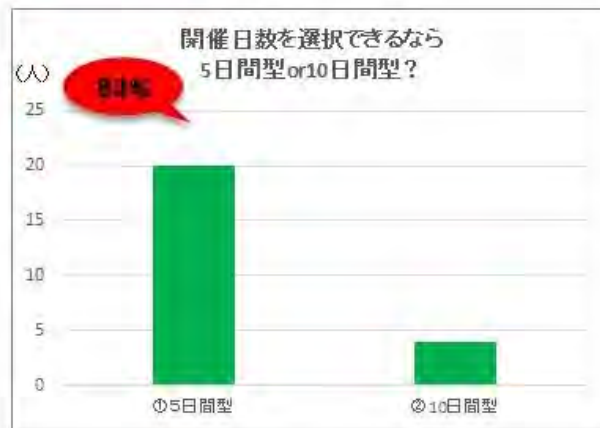


－ロジカルシンキング実務演習（グループ別発表）－

# 4. 2019年度インターンシップ・プラスについて

## (4) アンケート結果

### 分析結果：研修生（24名）からの回答集計・分析



# 5. 総合土木職に関する年間スケジュール

## 2019年度の実施状況

	インターンシップ、セミナー等のスケジュール	採用試験スケジュール 【大卒程度】	採用試験スケジュール 【大卒程度】	採用試験スケジュール 【高卒程度】
4月	・インターンシップ募集開始			
5月		・(5/7) 試験案内配布開始 →受付開始	・(5/8) 試験案内配布開始 →受付開始	
6月		・(6/24) 第1次試験	・(6/23) 第1次試験	
7月	・インターンシップ募集〆切(7/19)	・(7/4) 第1次試験合格発表 ・(7/23-27,30) 第2次試験	・(7/2) 第1次試験合格発表	・(7/12) 試験案内配布開始
8月	・1日職場訪問(8/9) ・インターンシップ(8/26~8/30)	・(8/17) 第2次試験合格発表	・(8/22-30) 第2次試験	→8/5受付開始~8/30まで
9月			・(8/9) 第2次試験合格発表	・(9/29) 第1次試験
10月				・(10/9) 第1次試験合格発表 ・(下旬) 第2次試験
11月				・(中旬) 第2次試験合格発表
12月	・青森県庁JOBセミナー (青森会場12/25)			
1月	・次年度の試験概要の公表			
2月				
3月				

※) 2019年度は12月~3月期に北海道、東北、関東地域の主要大学・高専等にてキャリアセミナーを開催予定です。

※) スケジュールは年度によって変更となる場合がありますので、最新情報にご注意ください。

## 6. 青森県土木系技術職員（大卒程度）の応募・受験状況

(単位：人)

年度	採用枠	申込者(A)	受験者(B)	合格者 (C)	申込倍率 (A/C)	受験倍率 (B/C)
H12	13	92	73	14	6.6	5.2
H13	6	92	76	6	15.3	12.7
H14	3	76	57	3	25.3	19.0
H15	3	61	45	3	20.3	15.0
H16	2	61	49	2	30.5	24.5
H17	1	59	41	1	59.0	41.0
H18	1	40	30	1	40.0	30.0
H19	2	37	31	2	18.5	15.5
H20	2	29	23	2	14.5	11.5
H21	8	47	36	8	5.9	4.5
H22	7	32	29	8	4.0	3.6
H23	8	31	26	8	3.9	3.3
H24	19	35	31	17	2.1	1.8
H25	16	51	49	16	3.2	3.1
H26	17	19	16	10	1.9	1.6
H27	27	46	41	26	1.8	1.6
H28	30	59	52	30	2.0	1.7
H29	28	48	44	26	1.8	1.7
H30	26	56	46	26	2.2	1.8
<b>R1</b>	<b>27</b>	<b>44</b>	<b>34</b>	<b>19</b>	<b>2.3</b>	<b>1.8</b>

注1) 平成17年度からは「総合土木職」となっています。

注2) 過去インターンシップ研修生の合格率は、年によって変動はありますが、約60～90%となっています。

# 7. 関連サイト・問い合わせ先

キャリアイメージに関すること、インターンシップ、各種セミナー及び職員採用試験等に関する最新情報は以下をご覧ください。  
また、LINE@による情報提供サービスも開始しましたのでご利用ください。

## 【土木系公務員を目指す方のためのキャリア支援サイト】

**県土整備部キャリアNAVI**

<https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/kendo/seibikikaku/aomori-kendo-careernavi.html>



## 【青森県 県土整備部 LINE@】

**青森県 県土整備部 ID : @icb7697q** (右のQRコードで友だち登録ができます)



## 【職員採用試験に関する最新情報】

青森県人事委員会ホームページ <http://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/j-kanri/saiyou.html>

青森県人事委員会Facebook <https://www.facebook.com/AomoriPref.shokuinsaiyou/>

## 【その他の県土整備部に関すること】

県土整備部ホームページ <https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/kendo/>

県土整備部Facebook <https://www.facebook.com/aomori.kendo>

## 【問い合わせ先】インターンシップ総合窓口

青森県 県土整備部 整備企画課 企画・防災公共推進グループ

〒030-8570 青森市長島一丁目1番1号

TEL : 017-734-9644

FAX : 017-734-8184

e-mail : [seibikikaku@pref.aomori.lg.jp](mailto:seibikikaku@pref.aomori.lg.jp)



# 8. 県土整備部キャリアNAVIの紹介

土木系公務員を目指す皆さんのためのキャリア支援ウェブサイト「**県土整備部キャリアNAVI**」を開設しています！

<https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/kendo/seibiki/kaku/aomori-kendo-careernavi.html>



## 県土整備部キャリアNAVIラインナップ

### 県土整備部の紹介

<b>キャリアNAVIとは？</b> まずはここから！	<b>県土整備部の仕事</b> 組織・業務概要をご紹介します
<b>県土整備部の本質とは？</b> 「本質」が「やりがい」に！	<b>職員紹介</b> 職員の生の声をお届けします
<b>人財環境・継続教育プログラム</b> 人を育てることを財産に！	<b>話題の注目事業とは？</b> 注目事業をお見逃しなく！
<b>県土整備部の365日</b> Facebook	<b>県土整備部へのアクセス</b>

### キャリアサポートプログラム（※印：参加には事前登録が必要です）

<b>インターンシップ</b> （※） 「技術系公務員」を体験してみませんか？	<b>若手職員訪問プログラム</b> （※） 若手職員と話してみませんか？
<b>青森県庁1日職場訪問</b> （※） 職場の雰囲気体験！	<b>青森県庁JOBセミナー</b> （※） 先輩職員が働く魅力を伝えます！
<b>「総合土木職」採用情報</b> 一緒に働きませんか？	<b>SNS情報提供サービス</b> （※） 関連情報を逃さずお手元に！
<b>県土整備部キャリアセミナー</b> （※） 正確なキャリアイメージをお伝えます！	<b>県土整備部キャリアカレンダー</b> 主な年間スケジュールを1枚に！
<b>学校関係者の皆さんへ</b> キャリア教育支援	

平成28年2月10日運用開始！  
**青森県 県土整備部**  
LINE@  
@icb7697a  
技術系公務員は来期も目指す皆さんに  
必要な情報を届けたいと思います！

「総合土木職」採用情報  
インターンシップ情報  
青森県土整備部  
LINE@QRコード  
LINE@検索ID: @icb7697a

更新日付: 2019年1月15日 整備企画課

職員紹介

県土整備部には、出先機関も含めて総勢410名(平成30年4月時点)程の技術職員が在籍していますが、ここでは、新採用職員から技術系公務員を目指している皆さんへのメッセージ、新採用職員の主な年間スケジュール、「ある1日のタイムスケジュール」と題した先輩職員のワークライフバランスについて紹介しています。皆さんのキャリアイメージにつなげて頂ければ幸いです。

※過年度の職員紹介情報はアーカイブとしてページ最下部に整理しています。

※人事委員会ホームページにおいても県職員の仕事内容等が紹介されておりますので、そちらもご覧ください。  
<http://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/j-kanri/shigotosyukai.html>

ニューフェイスの紹介(平成30年度採用)

本庁(県土整備部)

継続は力なり 工藤 翔也 整備企画課	住みよいまちづりを 目指して 高橋 優樹 都市計画課
--------------------------	-------------------------------------

新採用職員の年間スケジュール

「新採用職員(総合土木職)カレンダー」[692KB]

県土整備部職員の1日をのぞいてみよう！

誰かを笑顔に出来る 仕事がしたい 福原 亜佐子 整備企画課 平成10年度採用	計画的な業務管理で 定時退庁 倉谷 昌臣 港湾空港課 平成25年度採用	県民のよりよい 暮らしのために 三上 和紀 都市計画課 平成24年度採用	利用する方の 視点を忘れずに、 インフラ整備に貢献する 藤森 由美子 三八地域整備部 平成13年度採用	土木の力で県民の ニーズに応える 駒馬 卓也 西北地域整備部 平成20年度採用
--	---	--	--	---

「待ってる県庁！ボクのミライ！」～職員採用プロモーションビデオ配信中！～

青森県では職員採用プロモーションビデオを配信しています！各付けて「待ってる県庁！ボクのミライ！」  
このプロモーションビデオには県土整備部の職員も出演しており、仕事のやりがい、県職員を目指したきっかけ等を熱く話っています！  
皆さんのキャリアイメージの参考に是非ご覧ください！

## 9. 終わりに

### インターンシップ・プラスに参加していただいた学生の皆さんへ

県土整備部が公募型インターンシップを始めて5年目となりました。

この5年間を振り返りますと、インターンシップやキャリアセミナー等を通じて数多くの学生さんとの出会いがありました。また、時間が経つのは早いもので、数年前は学生だったインターンシップ研修生が、今や我々の仲間としてインフラ整備の最前線で頑張ってくれています。

さて、県土整備部インターンシップは、昨年度から名称を「インターンシップ・プラス」とあらため、これまでの実績を活かした独自のカリキュラム編成により、他では絶対に学ぶことができない「本質」を提供することにこれまで以上にこだわり、皆さんが学校で学んでいることの本当の意味を考える機会や今後の進路を決める上での道標の一つとなってくれたら、つまりは皆さんの「財産」、「プラス」となっていただけたら、そんな願いを込めて取り組んでいます。

インターンシップ最終日の参加学生のみなさんの言葉を聞いて、今回のインターンシップがみなさんの今後の生活に少しでも“プラス”となる経験になってもらえたようで、われわれが名称に込めた想いの一つでもあり、インターンシップを実施してホッと胸をなでおろしたところです。

5日間という短い時間ではありましたが、今回のインターンシップが皆さんのキャリアイメージにつながってくれたら嬉しい限りです。そして、皆さんの残りの学生生活が実り多いものとなることを心から祈っております。

